
DBLIST (DATE, DOC) ファイル名のリスト;

機能 :

DBLIST は TSP データバンクの内容を, SHOW コマンドのレベルでの情報とともに示します. このコマンドは, TSP データバンク機能があるほとんどのシステムで利用可能です.

使用法:

DBLIST に続けて, リストする TSP データバンクのファイル名を書きます. それぞれのデータバンクに含まれている全変数のリストが, 各変数についての簡単な情報とともに (SHOW コマンドのフォーマットで) プリントされます. もしデータバンクの中に DBCOMP コマンドで除かれる余計なスペースが含まれていれば, そのスペースの大きさが示されます. 系列についての FREQ と SMPL 情報は, DBPRINT コマンドのセットアップに役立ちます. DATE と DOC オプションは DOC コマンドで作られた文書のプリントをコントロールします.

例:

2つの時系列 X と Y とパラメータ B を含む FOO.TLB というデータバンクがあるとします. コマンド

```
DBLIST FOO ;
```

によって, 次の情報がプリントされます.

```
CONTENTS OF DATABANK FOO.TLB
```

Class	Name	Description
-----	----	-----
SCALAR	B	parameter 3.14000
SERIES	X	104 obs. from 1960:1-1985:12, quarterly
	Y	104 obs. from 1960:1-1985:12, quarterly